

平成28年度奨学団体表(大学院)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
地方	上越学生寮奨学生	貸与	100,000円	・上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかに3年以上住所を有した者で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した者	全学年	無
地方	札幌市奨学生	給付	9000円	・札幌市民であること(志願者の親またはこれに代わる者が本市内に住所を有する場合を含む) ・学資に乏しいこと ・学業が優秀で奨学生にふさわしいこと ※障がい者枠あり。障がい者枠は障がいがありながら大学に通っている学生を対象とするもので募集枠のうち優先的に若干名採用される枠がある。	全学年	無
地方	福井県ものづくり人材育成修学資金	貸与※	60,000円	・理工系大学院に在学する者(理工系には、薬学、生物学、土木工学、建築学、などを含む) ・在学する理工系大学院に社会人入学試験により入学した者でないこと ・大学院を修了した日の属する年の翌年4月末までに県内ものづくり企業に勤務して研究開発業務に従事することを希望する者 ・日本国籍を有する者 ※大学院終了後、福井県ものづくり企業に7年間勤務した場合は、返済は全額免除となる。 ・福井県ものづくり企業とは、製造業または情報サービスを営む以下の企業のことを指す。 (1)福井県内に本社を有する企業 (2)福井県内に事業所を有する企業であって、当該事業所に理工系大学院の卒業者を7年以上勤務させることが見込まれるもの。	修士1・2年生	無
地方	富山県奨学金返還助成制度	助成金		・日本学生支援機構の無利子(第1種)奨学金又は富山県奨学資金の貸与を受けている奨学生であること ・応募の時点で次のいずれかに該当する県外在住の学生であること。 ①県外所属の理工系大学院(修士課程)の2年生 ②県外所在の大学の薬学共用試験に合格した薬学部6年生 ・大学院等修了後、平成29年4月末日までに登録企業へ就職していること ・就業後、原則として、富山県内に定住していること	薬学部6年生 修士2年生	無
地方	和歌山県奨学金返還助成制度	助成金		・和歌山県内の製造業、情報通信業に就職を希望する大学生、大学院生の方で、奨学金返還助成金制度の適用を希望する方 ・次の奨学金を借り入れている者又は借り入れる予定の者 日本学生支援機構の奨学金またはそれに準ずる奨学金として知事が認めるもの ・大学などの理工系、情報系及び薬学系の学部または研究科に在籍する者であって、申請年度の翌年度の卒業する予定の者 ・対象企業が実施するインターンシップ又は企業説明会に参加することを予定しているもの ・対象企業に大学を卒業した年度の翌年度から期限の定めのない雇用により継続して3年間以上勤務することを予定している者 ※対象企業の一覧は和歌山県労働政策課ホームページを確認すること	来年度卒業予定の学生	無
地方	清流の国ぎふ大学生等奨学金	貸与 ※条件を満たした場合全額返還免除	30,000	詳細は岐阜県庁ホームページ(清流の国づくり政策課のページ)を参照のこと https://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/npo-tiiki/machizukuri/c11122/shogakukin.html	全学年	無
地方	公益財団法人 秋田県育英会 大学月額奨学金	貸与	50,000円	・父母の特別控除後の認定所得合計額が300万円以下のもの ・他の貸与型・給付型奨学金との併用不可 ・秋田県出身者であること ・平成28年4月に入学し、1年に在籍していること	1年	無
地方	新潟市奨学金	貸与	年額400,000円	・本人又は本人の保護者が市内に住所を有する者 ・大学の場合、1年生は、高等学校等の成績が平均3.5以上(5段階評価)、2年生以上は申請時までの全履修科目の成績の過半数がB以上の成績であること ・大学院の場合、大学、大学院での成績等が特に優れている者 ・主として家計を支える人(大学院は本人)の所得が市の定める所得基準以下であること ・他の奨学金制度との併給が可能	全学年	無
地方	福井県大学院奨学生	貸与	修士・博士前期課程 84,000円 博士後期課程117,000円	・福井県内に在住する者の子弟で、経済的理由により修学が困難な者。 ・日本学生支援機構大学院奨学生の貸与条件である学長の推薦基準を満たしていること。 ・他の奨学金との併給は認めないものとする。ただし出願時の併給は可能で、採用が決定した場合、いずれかを選択するものとする。 ・出願者本人の収入基準あり。	大学院生 全学年	無

平成28年度奨学団体表(大学院)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
地方	鹿児島県奨学金返還 助成制度	助成金		<ul style="list-style-type: none"> ・次の①、②のいずれかに該当し、かつ③から⑤までの全てに該当する者 ①鹿児島県内の高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校及び専修学校を卒業した者 ②鹿児島県外の高等学校等を卒業した者又は高等学校卒業程度認定試験合格者(県内に生活の本拠を有する者の子等で、県内の中学校を卒業した者に限る) ③大学又は大学院に在学し、平成29年3月に大学等を卒業(修了)予定の者 ④独立行政法人日本学生支援機構第一種奨学金又は公益財団法人鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者又は受けていた者 ⑤大学等を卒業(修了)後、県内企業等に就業する意思があり、かつ、県内居住を希望する者 	来年度卒業予定の学生	無
地方	山口県奨学金返還助 成制度	助成金		<ul style="list-style-type: none"> ・次の各号のいずれにも該当する者 (1)応募時点で、独立行政法人日本学生支援機構の無利子奨学金の貸与を受けている方又は貸与の申請をしている方 (2)応募時点で次のいずれかに該当する方 ①大学院の工学研究科、理学研究科、薬学研究科に在学する方のうち、大学院修士課程1年に在籍する方 ②大学の薬学部等に在籍する方のうち、薬学共用試験に合格した5年生である方 (3)大学院修士課程を修了又は大学を卒業した日の属する年の翌年4月末日までに山口県内の製造業に就業することを希望する方 	大学院修士1年生または薬学部5年生	無
地方	福井県奨学金返還助 成制度	助成金	年額上限20万円	<ul style="list-style-type: none"> ・次の各号のいずれにも該当する者 (1)県外の大学・大学院の卒業年次に在籍する者 (2)独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けている者 (3)県外の大学を卒業後、正規雇用により次のいずれかの業種の福井県内の事業所等にそれぞれの条件で就業を希望する者 ①建設業 大学で建築系の専攻分野を履修し、建設業または土木建築サービス業に建築・土木・測量職として就業する者 ②情報通信業 大学で情報系の専門分野を履修し、情報サービス業または県IT産業団体連合会に加盟する企業に情報職として就業する者 ③薬剤師 薬剤師として就業する者 (4)県外の大学を卒業後、福井県内に定住する見込みの者 	学部・大学院の卒業年次に在籍する者	無
地方	栃木県奨学金返還助 成制度 未来人材応援奨学金	助成金	限度額150万円	<ul style="list-style-type: none"> ・次の(1)から(4)の全てに該当する者。 (1)(独)日本学生支援機構の第一種奨学金又は(公財)栃木県育英会の一般奨学金の貸与を受けている者 (2)平成28年4月1日時点で次のいずれかに該当する者 <ul style="list-style-type: none"> ・大学3年生(6年制大学の場合は5年生) ・大学院修士課程1年生 (3)栃木県内に本社、本店、支社、支店、事業所等が存在する製造業(大企業の場合は県内に本社機能を有する場合に限る。)に就職を希望する者 (4)栃木県内に定住を希望する者 	学部3年生・大学院修士1年生	無
地方	徳島県奨学金返還支 援制度	助成金	限度額100万円	<ul style="list-style-type: none"> ・次の各号いずれにも該当する方 ①日本学生支援機構奨学金等の貸与を「受けている方」又は「受けていた方で、返還残額がある方(滞納がある場合を除く)」 ②徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する方(公務員を除く) ③大学、大学院の卒業年度に卒業し、就業開始期間内に就業する方 ④徳島県内に定住することを希望する方 	HP参照	無
地方	一般社団法人 佐賀県 薬剤師会	貸与	1,200,000円(年額)	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の高校を卒業していること ・原則として、親等が県内在住であること ・大学卒業後、薬剤師として佐賀県内の薬局勤務を希望していること ・成績優秀で、大学の推薦を受けていること ・CBT/OSCEに合格していること *本制度の奨学金以外で奨学金の貸与の条件に「薬剤師としての就業先が義務付けられている」奨学金については重複貸与は認められません。 *ただし日本学生支援機構などの公的奨学金については、重複して受けることが出来ます。 	薬学部生 5年生 または 6年生	無

平成28年度奨学団体表(大学院)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
地方	福島県奨学金返還助成制度	助成金	卒業・終了までに2年間の貸与を受けた第一種奨学金額に相当する額	次の①～④のすべてに該当する方 ①(独)日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与を受けている方 ②応募時点で、次に掲げるいずれかに該当する方(大学等卒業後、平成30年度に就職を予定する方) ア 大学(4年制)の3年に在籍する方 イ 大学(6年制)の5年に在籍する方 ウ 大学院修士課程・博士課程に在籍する方 ③平成29年度に大学卒業、大学院修士・博士課程修了後6か月以内に支援対象となる産業の福島県内事業所に正規職員として就職することを予定する方 ④大学等卒業後、福島県内に定住することを予定する方 【支援対象となる産業】 日本標準産業分類の「製造業」「電気・ガス・熱供給・水道業」又は「情報通信業」に属する産業	学部3年生 (薬学科5年生) 修士 博士	無
地方	三重県奨学金返還助成事業(三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業助成金)	助成金		次の①～⑤のすべてに該当する方 ①申請時に、大学等の最終学年の1年前の学年以上の在籍学生で、かつ、就職先が決まっていない方 ②三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援基金条例第一条に規定する地域を定める規則で定める地域への定住を希望する方 ③常勤雇用又は個人事業主として就業する予定の方(ただし、公務員は除く) ④日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の方 ⑤平成28年3月31日時点で35歳未満の方	学部3年生 (薬学科5年生) 修士 博士	無
地方	福井県奨学金返還助成制度	助成金	年額上限20万円	・次の各号のいずれにも該当する者 (1)県外の大学・大学院の卒業年次に在籍する者 (2)独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けている者 (3)県外の大学を卒業後、正規雇用により次のいずれかの業種の福井県内の事業所等にそれぞれの条件で就業を希望する者 ①建設業 大学で建築系の専攻分野を履修し、建設業または土木建築サービス業に建築・土木・測量職として就業する者 ②情報通信業 大学で情報系の専門分野を履修し、情報サービス業または県IT産業団体連合会に加盟する企業に情報職として就業する者 ③薬剤師 薬剤師として就業する者 (4)県外の大学を卒業後、福井県内に定住する見込みの者	学部・大学院の卒業年次に在籍する者	無
地方	津山市奨学金返還助成(若者定住促進奨学金返還補助事業)	助成金	20,000円	・次の各号のいずれにも該当する者 (1)大学等を卒業するまでに奨学金返還予定者として登録をしていること (2)就職後に交付対象候補者として認定を受けること (3)大学等を卒業後に、津山市の住民基本台帳に通算3年以上記録され、かつ津山圏域で常用雇用者として通算3年以上就業していること (4)大学等を卒業した年の翌年の4月末日までに常用雇用者として就職したこと (5)対象となる奨学金の返還金を36か月分以上支払っていること (6)交付申請の前年の収入が130万円を超えること (7)補助金の交付申請をする日において年齢が満30歳未満であること (8)市税等の滞納がないこと (9)公務員でないこと ①次の奨学金の貸与を受けており、将来返還の予定であること ・独立行政法人日本学生支援機構の第1種奨学金及び第2種奨学金 ・津山市奨学金 ・磯野計記念奨学金 ②将来、津山圏域に就職を希望していること ③将来、津山市内に定住することを希望していること。すでに定住している方も含む	学部・大学院の卒業年次に在籍する者	無
地方	富山県奨学金返還助成制度	助成金		・日本学生支援機構の無利子(第1種)奨学金又は富山県奨学資金の貸与を受けている奨学生であること ・応募の時点で次のいずれかに該当する県外在住の学生であること。 ①県外所属の理工系大学院(修士課程)の2年生 ②県外所在の大学の薬学共用試験に合格した薬学部6年生 ・富山県内の指定登録企業に就職した者 ※詳細はホームページ確認 http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1303/index.html	薬学部6年生 修士2年生	無
地方	島根県奨学金返還助成制度	助成金	288万円 ※総返還額(利息を含む)を対象とした上限金額です ※上限金額は最短就業年限により異なります	次の項目すべてを満たす人 ・日本学生支援機構(第1種・第2種)、島根県育英会奨学金、島根県育英会修学資金の貸与を受けている奨学生であること ・平成29年度～平成34年度卒業予定者で、翌年度の4月末日までに中山間地域・離島の企業などに採用された新卒者 ・実務経験が必要な国家資格等を習得する意思がある ※詳細はホームページ確認 http://www.shimane-ikuei.or.jp	全学年	無

平成28年度奨学団体表(大学院)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人 吉田育英会 <ドクター21>	給付	月額200,000円 及び奨学期間内に合計 250万円以内の学校納付 金を支給	・日本国籍を有する方 ・2016年4.1現在において、30歳未満である方。 ・2016.4.1現在において、大学院修士課程(博士前期課程を含む。)または一貫性博士課程の2年次に在学中の方。 ・2016秋季または2017春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、または一貫性博士課程の3年次に進学もしくは編入学を希望する方 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。 ・進学先大学院は、在学中の大学と異なっても構わない。また、国公立、私立の別を問わない。 ・当会の奨学期間中に他の給与奨学金との併給は認めない。また、国等が実施している研究員制度においては、ドクター21を含む他の奨学金の受給が認められない場合がある。 ・家計基準はありません。	修士2年	有
民間	公益財団法人旭硝子 奨学会	給付	修士40,000円 博士100,000円	・2016年4月現在、修士(博士前期課程)第1学年の日本人学生及び博士(博士後期課程)第1学年の日本人学生。 ・品行方正、学業優秀、身体強健と認められ、真に奨学金を必要とする者。 ・博士に関しては、企業及び他財団(除く、日本学生支援機構)等から奨学金を受けていない者。 ・化学系、機械又は電気専攻の者。 ・社会人学生は応募することが出来ません。アルバイト、TA、RA従事者は応募可能です。	修士1年 博士1年	有
民間	公益財団法人オーデイ オテクニカ奨学金	給付	20,000円	・東京都内に在住し、東京都内の大学又は大学院で理工学を学ぶ者 ・健康でかつ学業の成績が優秀な者 ・経済的理由により学費の支弁が困難である者 ・本会が主催する行事に出席できる者 (1) 奨学生生活状況報告会(5月) (2) 奨学生の集い(11月)	学部2年～ 4年生 大学院修 士1年次生 又は2年次 生	有
民間	公益財団法人鹿島育 英会	給付	年額360,000円	・学部の3年生又は修士課程1年生 ・人物学力ともに優れた前途有為な人材でありながら経済的理由により支援が必要と認められる者 ・親(父親及び母親)の年収合計は1000万円以下であること。 ・建築系を専攻する学生。 ・東日本大震災の被災地出身者優先 ※すでに過去2年間当財団奨学生は不可	学部3年 修士1年	有
民間	公益財団法人 朝鮮奨学会	給付	修士課程・専門職課程 40,000円 博士課程70,000円	・大学院の正規課程(通信課程は除く)に在籍している韓国・朝鮮人学生 ・成績が優良で学費の支弁が困難な者 ・2016年4月1日現在満40歳未満の者 ・他の奨学金を受給していない者。ただし、貸与奨学金、本会奨学金と同額未満の奨学金、学内奨学金は受給していても応募可能。	全学年	無
民間	公益財団法人 東ソー奨学会	貸与	学部生 30,000円 院生 50,000円	・学資の支弁が困難と認められる者 ・大学または大学院に在学する者 ・品行方正、学術優秀、身体強健な者	全学年	無
民間	一般財団法人 大西・アオイ記念財団	給付	学部生 80,000円 院生 80,000円	・香川県内の高等学校、高等専門学校を卒業され、大学・大学院等に学ぶ方 ・出願する年の4月現在、大学、大学院修士課程・博士課程に在学する者 ・2016年4月2日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。 ・給与収入世帯の場合は世帯合計年収600万未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得340万円とする	全学年	無
民間	公益財団法人 戸部眞紀財団	給付・ 貸与※	50,000円 ※ただし、返済義務なしの 場合は、月額25,000円	・学部学生(3年・4年生)、修士課程・博士課程の者 ・年齢が平成28年4月1日現在で30歳以下であること ・化学、食品科学、芸術学、体育学、経営学の分野で修学している者 ・向学心に富み、学業優秀であり、かつ品行方正である者 ・学資の支弁が困難と認められる者 ・奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	学部3・4年 修士課程・ 博士課程 の学生	無
民間	一般財団法人 鷹野学術振興財団	給付	年間600,000円	・科学技術関係を専攻している学生 【科学技術関係の範囲】 電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器関連、健康福祉関連、環境・エネルギー関連、農学・機能性食品等 ・平成28年4月1日現在、大学の1～3年に在籍(6年制学部の場合は1～5年)若しくは大学院修士課程の1年次に在籍 ・卒業後は製造業への就職を希望している ・過去に当財団の奨学生に採用されたことが無い ・他の財団・民間奨学金などの奨学金との併給は認められない。(ただし、日本学生支援機構の奨学金並びに大学が独自に設定している奨学金との併給は可)	学部1～3 年(6年制 の場合は1 ～5年) 修士1年	無

平成28年度奨学団体表(大学院)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	一般財団法人青峰奨学財団	給付	70,000円	・韓国籍を有し、日本の大学2年以上(オーバードクター不可)に在学するもので、成績優秀、品行方正であり、かつ学業を成就するために経済的援助が必要な者 ・他の奨学金を受けていないもの(大学からの奨励金も含む)	大学に2年間以上在学している者	無
民間	あしなが育英会	貸与	80,000円	・保護者等(父又母)が病氣や災害(道路における交通事故を除く)もしくは自死などで死亡したりそれらが原因で著しい後遺障害を負い教育費に困っている家庭の子供 ・申請時に申請者本人が25歳以上の学生は対象にならない。	本会の大学奨学会だった者で、平成27年4月入学の大学院1年生	無
民間	一般財団法人野崎わかば会	給付	30,000円	・成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる者	全学年	有
民間	一般財団法人小貫基金	貸与	大学生 50,000円 大学院 60,000円	・千葉県内にある大学に在籍する学生 ・学年は問わないが、薬学部等に在籍する者については3年生以上に限る。 ・大学院生は修士課程の学生に限る。 ・国、地方公共団体、日本学生支援機構の奨学金との併用可。(但し、他の財団から奨学金の給付・貸与を受けている者は資格がありません。)	学部については、全学年(ただし、薬学部は3年生以上)修士1~2年	有
民間	公益財団法人佐藤奨学会	給付	学部生:25,000円 大学院生:30,500円	・学業・人物とも優秀で、かつ健康であり、学資の支弁が困難と認められる者。	全学年	有
民間	公益財団法人三菱UFJ信託奨学財団	給付	55,000円	・薬学研究科以外の大学院生 ・財団主催行事への出席を優先できる者 ・原則として満33歳以下 ・将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者。 ・採用後、三菱UFJ信託銀行(本店扱)に自身で普通預金口座を開設できる者。 ・父母の税込年収合計800万円未満であること。(ただし、就学中の兄弟姉妹が本人を含め3人以上の場合税込年収1千万円未満を目処とする)	全学年	有
民間	公益信託池田育英会トラス	給付	17,000円	・愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者が愛媛県内に居住している方。 ・学業、人物ともに優秀で経済的支援の必要な方。 ※他の奨学金と併せて給付を受けることができます	学部2年生以上	無
民間	公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金	給付	30,000円	・理工系専攻で2016年4月現在、修士課程の1年次に在籍する学生 ・学業、人物ともに優れながら経済的理由により援助が必要と認められる者 ・2016年4月以降ほかの奨学金を受給していない、または受給する予定のない者(貸与型奨学金の併用は可)	修士1年(理工系専攻)	有
民間	公益財団法人日揮・実吉奨学会	給付	年額300,000円	・理工系学科所属または専攻の日本人大学生・大学院生(農・獣・水産学系も含み、医・歯・薬学系は除く) ・人物・学業ともに優れ、かつ健康であること ・原則として年齢30歳未満 ・他の給付奨学金との併給は可とする(授業料免除との重複も可) ・日本学術振興会特別研究員採用者でないこと	全学年	有
民間	公益財団法人フジニールパッケージング教育振興財団	給付	学部50,000円 修士60,000円	・応用化学(プラスチック製品)、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系及びデザイン関係の学部・研究科に学ぶ学生 ・向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正であるもの ・パッケージに興味・関心のあるもの ・チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつもの ・他の奨学金との併用不可(日本学生支援機構除く)	学部1年 修士1年	有
民間	公益財団法人中部奨学会	貸与	35,000円(学部) 60,000円(大学院)	・人物・学業ともに特に優れ、健康であること ・経済的理由により著しく就学困難な者 ※日本学生支援機構奨学金、その他奨学金との併給可	1年~修士2年	無
民間	公益財団法人中部奨学会	給付	50,000円	・人物・学業ともに特に優れ、健康であること ・経済的理由により著しく就学困難な者 ※日本学生支援機構奨学金、その他奨学金との併給可	博士後期	無
民間	公益信託岩井久雄記念東京奨学育英基金	給付	学部生 100,000円 大学院 120,000円	・大学及び大学院の理工学分野で学ぶ、日本国籍を有する学生 →在籍学部・・・理学、工学系統(理学部、工学部、理工学部等) ・国際科学オリンピック金メダル獲得者については別枠にて推薦あり(その場合は1年次より応募可) ・将来は日本の指導者の一人として国の発展のために尽くそうと志の持つもの ・学業・人物ともに優秀でありかつ健康であるもの ・学費の支払いが容易でないもの ・給付の奨学金との併給不可	学部3年 修士1年 博士1年	有

平成28年度奨学団体表(大学院)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人味の素 奨学会	貸与	学部 自宅30,000円 自宅外35,000円 修士 自宅40,000円 自宅外45,000円	・理系全般の学科を専攻する学生 ・成績抜群にして身体強健、志操堅固な者 ※他の奨学金との併用可	学部3~4 年生は全 学年対象	無
民間	一般財団法人守谷育 英会	給付	100,000円	・東京都内の大学、大学院に在学、または東京都内に居住し、大学、大 学院に在学している者。 ・学業、人物ともに優秀で学資の支弁が困難な者	全学年	無
民間	公益財団法人川村育 英会	給付	60,000円 (支給総額1,200,000円)	・学業優秀、身体健康な者 ・経済的理由により、修学が困難な者 ・対象選考分野→有機化学、有機合成、高分子化学、無機化学、光化 学、触媒化学、計量化学、液晶、界面化学、物理化学、生物化学、材料 化学、分析化学、画像化学、化学光学などの化学系専攻 ・生計を一にする家族の年間収入が600万円以下 ・成績証明書記載の学業成績に占める、A・優以上の最優等成績の割合 が50%以上 ・以上すべての条件に該当するもの ・財団の指定する交流会に出席できるもの(8月予定)	1年	有
民間	公益財団法人中村積 善会	給付	30,000円	・大学、大学院に在学する者。 ・優秀な資質を有し家庭的に不遇にして奨学金返還困難と認められる者 ・日本学生支援機構の第一種奨学生対象の収入基準に準じる ・学業成績が平均水準以上の者 ・中村積善会の他の奨学金との併用不可 ・次の者は資格がない ①勤務先から派遣されて在学する者 ②学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者 ③10月入学者	全学年	有
民間	公益財団法人中村積 善会	給付、 貸与の 混合	70,000円(うち、貸与 50,000円、給付20,000円)	・大学、大学院に在学する者。 ・優秀な資質を有し家庭的に不遇にして奨学金返還困難と認められる者 ・日本学生支援機構の第一種奨学生対象の収入基準に準じる ・学業成績が平均水準以上の者 ・中村積善会の他の奨学金との併用不可 ・次の者は資格がない ①勤務先から派遣されて在学する者 ②学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者 ③10月入学者	全学年	有
民間	財団法人 国土育英会	給付	18,000円	・学術優秀、品行方正、身体頑健でありながら、経済的理由により修学が 困難な者 ・平成28年4月時点で正規性として大学・大学院に在学する者。所属学 部・学科は不問 ・東京都内の面接が可能なものとします。(6月上旬を予定) ・毎年度年度末に成績証明書・在学証明書または卒業証明書を提出す ること ・財団が開催する交流会等へ参加できるもの	全学年	有
民間	公益財団法人 東洋合成記念財団	給付	年間400,000円	・理工学を学ぶ大学院生(修士・博士課程)で学業優秀、品行方正な日本 国籍を有する学生で学長から推薦されたもの。 ・他の給付奨学金との併用は出来ません。	理工学部 修士 博士	有
民間	公益財団法人 米濱・リンガーハット財 団	給付	20,000円	・鳥取県、長崎県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学・大学院 に在席する者 ・出願する年度の4月現在、大学(2~4年)、大学院修士課程・博士課程 に在籍する者 ・2016年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は 満33歳以下であること。 ・原則前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・目明日となる家計所得の上限として、給与所得世帯の場合は世帯合計 所得600万円未満、給与所得以外の世帯の場合は、自営業などその他 所得340万円未満とする ・在学する学長、研究科、指導教官等の推薦する者 ・学費の支弁が困難と認められる者 ・心身ともに優れている者	学部2年以 上 修士 博士	無
民間	一般財団法人ダイオー ズ記念財団	給付	10,000円	・将来の夢を実現させる為に挑戦する意欲を持った学生、もしくは様々な 能力を伸ばそうという意欲のある学生であり、この法人が主催する年3回 の報告会に出席できること ・出願する年度の4月現在、大学(2~4年)、大学院修士課程・博士課程 に在籍する者 ・2016年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は 満33歳以下であること。 ・原則前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・目明日となる家計所得の上限として、給与所得世帯の場合は世帯合計 所得600万円未満、給与所得以外の世帯の場合は、自営業などその他 所得340万円未満とする ・在学する学長、研究科、指導教官等の推薦する者 ・学費の支弁が困難と認められる者 ・心身ともに優れている者	学部2年以 上 修士 博士	無

平成28年度奨学団体表(大学院)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人日本国際教育支援協会 MHPSみらい奨学金	給付	120,000円	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年4月現在で、日本国内の大学の修士課程1年次に正規生として在籍する女子学生 機械・電気・電子・化学等の理工系分野を専攻する者(薬学部は除く) 将来、火力発電システム・環境分野におけるエンジニアとしてグローバルに活躍する意欲のある者 本奨学金の受給期間中、他の奨学金を受けない者(貸与型奨学金、学費免除及び一時金は除く) 修学の目的又は計画が明確で、支援の効果が期待出来る者 経済的援助を必要とする者 在籍大学の長の推薦を受けることができる者 	修士1年	有
民間	公益財団法人交通遺児育英会	貸与	50,000円、80,000円、 100,000円から選択	<ul style="list-style-type: none"> 29歳までの学生で、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的に修学が困難な学生。 	全学年	無
民間	公益財団法人フジクラ育英会	貸与	30,000円(学部) 40,000円(大学院)	<ul style="list-style-type: none"> 学力、人物、健康とも優れていること 学費の支弁が困難であると認められる者 日本国籍を有する者 	全学年(学部生優先)	有
民間	公益財団法人 川本・森奨学財団	給付	30,000円	<ul style="list-style-type: none"> 学業優秀、品行方正であること 経済的理由により、学費の支弁が困難であること 財団が主催する行事に出席できること(奨学生研修会12月上旬予定) 財団の面接に出席できること 他の奨学金との併給可 	修士1年～ 2年	有
民間	公益財団法人 昭和池田記念財団	給付	150,000円	<ul style="list-style-type: none"> 大学院の理科学系博士前期課程(修士課程)で、かつ所定の分野専攻の者(電気・電子・情報系、機械系、材料系、物理系、化学系) 奨学金受領の修了に際し、研究テーマに付き、財団の設営する発表会で公開が可能な者 現在、他の企業・財団等の奨学金を受領しておらず、また今後とも受領予定のない者(日本学生支援機構奨学金との併給は可) 学業成績、人物共に優秀な者 心身共に健全な者 将来的に有為な活動を目指す者 昭和61年4月2日以降生れである者 	修士	有
民間	一般社団法人大学女性協会(一般奨学生)	給付	200,000円(一括支給)	<ul style="list-style-type: none"> 大学院に在籍1年以上の女子学生で、人物・学業共に優れた者。 過去に当協会の奨学金を支給された者は、再度応募することはできない。 在籍年数に休学期間は含まない。 	修士2年生 以上	有
民間	一般社団法人大学女性協会(社会福祉奨学生)	給付	学部 100,000円(一括支給) 大学院 200,000円(一括支給)	<ul style="list-style-type: none"> 学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障がいがあり、かつ人物・学業ともに優れた者。 過去に当協会の奨学金を支給された者は、再度応募することはできない。 在籍年数に休学期間は含まない。 身体障がい者手帳の交付を受けていること。 	学部 2年生 以上 ・大学院 修士2年生 以上	有
民間	一般社団法人大学女性協会(安井医学奨学生)	給付	300,000円(一括支給)	<ul style="list-style-type: none"> 薬学を専攻する大学院に在籍1年以上の女子学生で、人物・学業ともに優れた者。 過去に当協会の奨学金を支給された者は、再度応募することはできない。 在籍年数に休学期間は含まない。 	修士2年生 以上	有
民間	公益財団法人 起業家支援財団	給付	年額36万円	<ul style="list-style-type: none"> 将来、事業を起こすことを目指している学生 ①神奈川県内在住で他都道府県の大学、大学院に在籍する学生 ②神奈川県の産業振興を志す学生(神奈川県外からの応募も可) 	全学年	無
民間	公益財団法人 双葉電子記念財団	給付	100,000円	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度に大学院博士後期課程に在籍し、自然科学系分野を専攻する大学院生。(進学・進級予定者も含む) 他の機関、団体等の給付奨学金との併用不可。(大学独自の奨学金は除く) (1)給付の時期に千葉県又はその周辺(関東地域)における大学院博士後期課程の教育研究組織に在席し、勉学に専念する大学院学生 (2)上記条件に該当し、応募に当たり学長又は研究科長・学府長の推薦を受けることが出来る者。ただし、他の期間、団体等から奨学金助成給付が決まった方には辞退頂きます。 	修士2年 博士1～2 年	無
民間	公益財団法人 帝人奨学会(帝人久村奨学生・博士課程)	貸与	100,000円	<ul style="list-style-type: none"> 指定大学の医学・薬学系、バイオ学系、理工学系、工学系、情報学系等に在籍している学生で、学部長または学科主任教授の推薦を受け、かつ学校推薦を受けた者。 2016年秋または2017年4月に博士課程に進学することが決定している、または見込まれている大学院生。 ※他奨学金との併給が可能。 ※卒業後帝人奨学会指定の大学や研究機関等で学術研究活動に所定期間従事した場合には、返還が免除されます。 ※貸与開始は2017年4月からとなります。 	修士2年	無

平成28年度奨学団体表(大学院)

種別	奨学団体名	貸与or 給付	月額	申込資格	対象 学年	予備選 考有無
民間	公益財団法人 林レオロジー記念財団	給付	学部 30,000円 大学院 50,000円	<p>食品製造機械産業及び食品産業に関わる学問を習得しようとする日本国内の学校に通う大学院生、大学生、専門学校生であって、次の各号のすべてに該当する者とする。</p> <p>①品行方正で学習意欲の高い者。 ②学業成績が一定水準以上の者</p> <p>※他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合であっても、応募資格を有するものとする。</p>	学部2・3年 大学院進 学予定の4 年 修士1年	有
民間	一般財団法人 成和記 念財団	給付	研究奨励A 70万円 研究奨励B 30万円	<p>研究奨励A: 2016年4月1日現在大学院博士課程に在籍する在日コリアン(在留資格が特別永住者)が対象。大学において自然科学の基礎または応用に関する研究に携わり、研究活動や研究計画を通じて将来性が期待できるものに授与。</p> <p>研究奨励B: 2016年4月1日現在大学院修士課程に在籍する在日コリアン(在留資格が特別永住者)が対象。申請時に修士2年生に在籍をし、授与時に博士1年生に在籍予定の者。</p> <p>※詳しくは、HP参照のこと</p>	博士 修士2年	無
民間	公益財団法人 山田長満奨学会	給付	120,000円	<p>交流を図る為、毎月指定の給付日(第2金曜日)に直接受取に来られる者であり、次の各号のすべてに該当する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内に所在する大学、大学院修士課程・博士課程に在籍する者。 ※他学校への編入を予定し、2017年3月24日までに入学が決定する者又は4月から進級する見込みの者を含む。在籍中に海外留学する者(予定者)は除く。 ・1982年4月1日以降に生まれた者。 ・優秀な学力と穏健な性格を持ち、心身共に健全な者。 ・本奨学生となった場合、他の機関、法人、または学生支援団体等のあらゆる奨学金を受けない者。(給付型、貸与型を問わない) また、現在受給中の奨学金の支給期間が2017年4月以降に及ばない者(応募の段階で併願は構わないが、当奨学会で採用が決まった際には1つに絞る必要がある)。 ・兄弟姉妹、夫婦の関係にある者は、同時に奨学生になれない。 ・毎月指定の給付日に直接奨学金を受け取りに来られる者。 	全学年	無
民間	旭化成奨学生	貸与	一種100,000円 二種50,000円 (違いは貸与金額のみ)	<p>(1)修士1年、博士2年に在籍しており、2017年4月～2018年3月までに卒業・修了する者。</p> <p>(2)化学、化学工学、機械、土木、建築、制御、電気、電子、強電、物理、情報、生物、などを専攻している者。</p>	大学院修 士課程、博 士課程なら びに6年制 大学に在 籍しており、2017年 4月～2018 年3月まで に卒業・終 了する方	無
民間	クマ財団	給付	100,000円	<p>・次の各号のいずれにも該当する者</p> <p>(1)2017年4月1日に大学・大学院に在席する学生</p> <p>(2)2017年4月1日現在で25歳以下の者</p> <p>(3)クリエイター(オリジナルの映画・ゲームの制作者、作曲家、画家、作家、漫画家、映像作家、デジタルコンテンツやサービス等の作り手)を目指している方</p> <p>(4)ものづくりに対して情熱がある者</p>	来春 学部生 大学院生	無
民間	株式会社フィックスターズ 奨学金	給付	年額60万円	<p>・日本の大学、大学院課程に在籍の学生及び進学予定者</p> <p>・習得している情報技術の水準、研究テーマのユニークさ、将来ビジョン等を総合的に判断します。下記重点研究領域に関するテーマ・技術については加点評価します</p> <p>「並列計算」「分散システム」「リアルタイム計算」「超高速計算」「グリッド・コンピューティング」「人工知能」「知能制御」「コンピュータ・グラフィックス」「画像処理」「リスク管理」「金融工学」</p> <p>※詳細はホームページ確認</p> <p>http://www.fixstars.com/recruit/ja/student/#scholarship</p>	全学年	無
民間	公益財団法人帝人奨 学会(帝人久村奨学 生・修士課程)	貸与	80,000円	<p>・指定大学の医学・薬学系、バイオ学系、理工学系、工学系、情報学系等に在籍している学生で、学部長または学科主任教授の推薦を受け、かつ学校推薦を受けた者。</p> <p>・2016年秋または2017年4月に修士課程に進学することが決定している、または見込まれている大学院生。</p> <p>※貸与開始は2017年4月からとなります。</p>	大学院生	有